

「聖書のみことばどおり実践している イ・ジェロク牧師の 献身的な姿を見習いたいです」



リマ・イムソン牧師(インド・アルナーチャル・プラデーシュ州宣教牧師)

2000年2月、私は北インドのパプテスト教団で牧師按手を受けて、インド北東部にあるアルナーチャル・プラデーシュ州に教会を開拓しました。アルナーチャル・プラデーシュ州は、北は中国領チベット、東はミャンマー、南はインドのナガランド州とアッサム州、西はブータンと接しています。ヒンズー教徒と仏教徒が非常に多く、経済的に立ち遅れています。このような地域で仏教徒に伝道していると、彼らがくれた毒薬の入ったジュースを飲んだ後、9か月間、生死の境をさまよったこともありました。かろうじて回復した私は、このことをきっかけに宣教への熱い心が増え加えられました。

『十字架のことば』を読んで 霊の目が開かれる

私は北東インドで大小の集会を導きながら、かなり名のあるリバイバルストと言われるようになりました。けれど、私の心の片隅には霊的な飢え、渇きがあって、私を導いてくれる霊的な指導者に会いたいと切に願っていました。2008年10月頃、インドの首都デ

リーで開かれたある青年会の祈りの集いで、WCDN(世界キリスト教医師ネットワーク)に所属して活動しているラヌー博士に会いました。この方は私にイ・ジェロク牧師の単行本『十字架のことば』を渡してくれました。それを読んだ私は大きな感銘を受けました。「世界の始まる前から隠された奥義」イエスがなぜ私たちの救い

主であるのか)「十字架の摂理」など、これまで私が働きながら関心を持っていた内容が含まれていました。その後、『天国』『地獄』も読みました。

ラヌー博士はデリーマンミン宣教センターのキム・サンフィ牧師を紹介してくださいました。キム牧師は堂会長イ・ジェロク牧師を通して現れた驚くべき神の方あるわざを紹介した「神の力」DVDと説教、恵み深い証しなどが載せられたヒンディー語の『万民ニュース』を宣教資料として活用していました。

「ああ、まさにこれだ！ 生ける神の証拠を見せればいいんだ。」私は『万民ニュース』を礼拝や祈りの集いなどで配って、聖潔の福音を伝え始めました。

マンミンとの協力、夢で導かれて
2008年の末、神様はマンミンと協力することへの確信を下されました。夢でイ・ジェロク牧師が「箴言22章4節を読んでみなさい」と英語で言われました。

「謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉れといのちである。」私はこのみことばを握って、黙想しながら祈りました。みことばどおり行うことに努めると、集会を開いてほしいという要請が殺到しました。

おもにイ・ジェロク牧師の単行本『十字架のことば』『天国』『地獄』を中心に説教しましたが、これによってさらに影響力あるリバイバルストと認められるようになりまし

ある日、ハンセン病にかかった仏教徒にムアの甘い水について説明してから、その水をつけて祈りました。すると、少し経つて患部がいえながら、いやされました。また、中風の人々がムアの甘い水を飲んで、からだにつけた後、徐々に好くなって、ひとりで歩けるようになりました。このような神の力あるわざは周りの人々に信仰を持たせ、いのちに導いています。

GCN放送の威力、 インドの魂を目標めさせる

2009年、私はキム牧師を私の宣教地、ナガランド州に招いて、

2週間、宣教支援をしてもらいました。キム牧師は聖潔の福音を伝えた後、イエス・キリストの御名によってハンカチの祈り(使徒19:11-12)をすると、祈りを受けた多くの人がいやされました。その当時、ナガランドの若者たちに韓流ブームがあって、韓国への関心が高まっていました。

私はこの時代の流れに合わせて、GCNを放送すれば、大きな関心を呼ぶだろうと思いました。それで、キム牧師を通して万民中央教会からGCN受信装置11台を支援されました。私はナガランド地域のケーブル放送局を訪ねて、フリーフィングをしました。

「この放送は病気で教会に来ることができない人、霊的な眠りに落ちている人、霊的な教会と牧会者に出会えない人にとってどうしても必要です。視聴者の反応がとてつもないようです。ナガランド州にGCNが放送されることが神の御心と信じます。」

現在、ナガランド州には10のケーブル放送局に衛星アンテナを設置して、24時間GCNが放送されています。聖徒たちがイ・ジェロク牧師のメッセージを聞いて、信仰によって祈りを受けながら、信仰が成長するだけでなく、病気の人はいやされています。現在、視聴者が20万人を越える

と推定しています。私はさらに活発なマンミンとの働きのために、2009年、万民中央教会の支教会に加入しました。

生きている宣教の現場、 万民中央教会

堂会長イ・ジェロク牧師にとてもお会いしたかったです。財政的な現実を考えると難しかったのですが、神様が働かれて3月25日、

Manmin Network(マンミンネットワーク)

- WCDN(World-Christian-Doctors-Network 世界キリスト教医師ネットワーク) 神が施してくださったいやしの事例を医学的に検証して、神癒(Divine Healing)が神のみわざであることを確かに証しする宣教団体。
- GCN(Global-Christian-Network 世界キリスト教放送ネットワーク) イ・ジェロク牧師のいのちあるメッセージと神の力あるわざ、優れたキリスト教文化紹介などの多様な番組を地上波、衛星、ケーブル、インターネットなどのメディアを通して福音を伝えている世界的なキリスト教放送ネットワーク。
- MIS(Manmin-International-Seminary マンミン国際神学校) 海外の牧会者を対象に聖潔の五重福音を体系的に教育して確立させ、現地で働く力ある牧会者を養成している神学教育機関。

万民中央教会を訪ねることができました。各種礼拝と毎夜開かれるダニエル徹夜祈禱会は聖霊に満たされていたし、教会付設のマンミンテレビとムアの甘い水の泉など、生きている宣教の現場を回って感嘆しました。

印象深かったことは、聖徒の願いや病気などの問題解決のために、昼も夜も相談を受けて祈る堂会長先生の献身的な愛でした。牧者と聖徒の間の深い信頼と愛を土台に、霊肉ともに祝福があふれる姿は驚異的だとさえ感じました。

私は「その秘訣は何だろうか?」と思っていました。堂会長先生と面会して歓談すると、その理由がわかりました。イ・ジェロク牧師は世界的なリバイバルストで、大教会の堂会長であるにもかかわらず、非常に謙虚でした。すべてにおいて模範になり、ただ聖書のみことばどおり実践する姿に大きい恵みと感動を受けました。また、直接按手して祈りを受けた時に臨んだ聖霊の満たしは、何とも言葉で表現できません。

4月4日、万民中央教会聖徒として登録した私は、今回の訪問を通して、まことの牧会者像を確かにつかんで、これをインドの働きに適用しようと思います。

ナガランド州には、私の働きと関連した18の祈りの集いがありますが、この集いでイ・ジェロク牧師のために祈っています。また、ナガランド州に支教会が建てられるように願っています。MIS(マンミン国際神学校)で学ぼうとする人も多いためです。北東インド全域とミャンマー、中国まで、聖潔の福音と神の力あるわざが伝えられるように、祈ってくださいようお願いいたします。

01 ニュース

第三の跳躍期、収穫の年、祈りの火が燃え上がる
インド・チェンナイ万民教会、マリナービーチにてバプテスマ式

02 いのちのみことば

信仰の量り(21)
信仰の最高の段階、五段階の特徴とは?

03 FOCUS

イギリス・ロンドン万民教会、聖徒たちの8泊9日の本教会訪問記

04 証し

「聖書のみことばどおり実践しているイ・ジェロク牧師の献身的な姿を見習いたいです」

万民ニュース

第90号 2010年 4月 25日
MANMIN NEWS
TEL: 82-2-818-7042
www.manmin.org/Japanese

第三の跳躍期、収穫の年、祈りの火が燃え上がる イ・ボンニム祈禱院長の導きで「2回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」

3月15日から4月25日まで「祝福の実」というテーマで毎夜9時から11時40分まで(金を除く。土日は11時まで)「2回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」がマンミン祈禱院のイ・ボンニム院長の導きであった。

「祝福の実」(民数記6:24-26)をテーマに、2010年、収穫の年の祝福を実として取るために、聖徒たちは個人の心の願いのためだけでなく、堂会長、聖殿建築、物質の祝福と財政、主のしもべと働き人、使命、支教会と支聖殿、国と民族などのために祈った。

今回は祈りがいつにも増して熱かった。聖殿のあちこちで個人、または家族、そして宣教会別などで集まって、切に主を呼び求めて祈っている姿が見られた。聖徒たちは「心の地を耕そう」「蒔いて刈り取る法則」など、最近の堂会長イ・ジェロク牧師の説教を聞いて発見した、心の苦い根を引き抜

いて、祝福の器を備えている。

また、神様が下さった賛美の歌詞一つ一つに心を込め、思いを尽くして賛美し、神の愛を悟る。特に、イ・ボンニム院長が聖徒の肩に手を当てて祈ると、魂を砕いて罪を告白する働きがよく起きた。

信仰の新しい力を受けて、愛で満たされた聖徒たちは、自分の祈禱課題だけでなく、民族福音化と世界宣教のために信仰と愛をもって祈り、答えられ、祝福されている。特別ダニエル徹夜祈禱会はGCN放送とインターネットで生中継された。国内外の支教会と支聖殿も参加して、火のような祈りで神の国を広げている。

今回の「2回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」に初日から参加して祈ってきた聖徒たちの顔は聖霊に満たされて、答えを確信して輝いていた。

「2回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」に参加して、神に祈り求めている聖徒たち(本聖殿) ▶



マリナービーチにてバプテスマ式



ハン・ジョンヒ牧師(左から2番目)とバプテスマを終えた聖徒たちが家族とともに主へ感謝の賛美をささげている。

フィリピン・セブにマンミン 宣教センター開所

3月27日、チェンナイ万民教会はイースターを記念して、担任ハン・ジョンヒ牧師の司式でマリナービーチにあるゴールデンビーチ青少年キャンプでバプテスマ式を行った。この日、バプテスマを受けた9人の聖徒は、3月15日から25日まで、バプテスマのまことの意味を学んで、祈りと断食でバプテスマ式に備えた。

フィリピンのセブにマンミン宣教センターが建てられた。フィリピンのカピテ万民教会で働いてきたソン・スク牧師が3月7日、開所礼拝をささげた。

ソン・スク牧師は「2006年6月、セブで開かれたWCDN(世界キリスト教医師ネットワーク)の影響で、多くの人々がマンミンの宣教の働きを知っている。今後フィリピン内のマンミンの支教会と協力教会と交流を活性化し、現地のケーブル放送局と協力して、宣教活動領域を広げ、定期的にハンカチ集会を開く予定です」と語った。

日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
http://iidamanmin.to.cw/

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌島町
5-775-15
T) 072-220-5289
http://www.eonet.ne.jp/~osakamanmin/

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町 2-25-3
T) 03-3809-3326
http://tabata.manmin.or.kr/

・イエス・キリスト川崎万民教会
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-277-0178

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市宇安久 138
T) 0773-75-5656
http://www.manmin.jp/

・岡山万民教会
〒701-2155 岡山市北区中原460
T) 086-275-7276

・イエス・キリスト八千代万民教会
〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670
T) 047-483-3587

・イエス・キリスト鎌田万民教会
〒311-2102 茨城県鎌田町台湾沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・横浜鶴見福音教会(協力)
〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町 3-104-4
T) 045-521-5843

信仰の量り(21)

「私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、思うべき限度を越えて思い上がってはいけません。いや、むしろ、神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。」(ローマ12:3)

今回は神様に喜ばれる信仰の五段階の特徴について語ります。

1. 神様の深い心まで推し量って従う信仰の五段階

信仰の五段階とは、具体的にどのような信仰でしょうか？この段階の人は自分の命を捨てるまで、神の御前に完全に聞き従うことができます。人としてはできない、どんなことを命じられても、それが神の御心ならば、ただ「わかりました。アメン」と言い、自分の命をささげても、命じられたこと以上に聞き従うことです。

もちろん、信仰の四段階になっただけでも、神様のために十分に命がささげられます。しかし、信仰の四段階と五段階が同じように従って命をささげても、神様が受けられる時には差があります。その違いは心にあるのです。すなわち、父なる神様のみこころをどれほど深く推し量って従ったのか、ということです。

たとえば、お母さんが子どもたちに「お母さんが帰ってくるまでに掃除をしておきなさい」と言うと、子どもによって反応が違います。いやいやながら掃除する子がいるかと思えば、喜んで心を込めて掃除する子もいて、「お母さんが会社から帰ってくれば疲れてるだろう…。何かもってしておくことはないだろうか?」、とお母さんの心を推し量って、言われていないことまで探してする子もいます。このような子を見ると、お母さんの心はまだかわいい段階を過ぎて、たいそう感心して喜びます。

神様との関係もこれと似ています。信仰の四段階の人は心に罪と悪がなく、神様をあまりにも愛するので、神様が何かを命じられれば条件をつけずに従おうとする心です。しかし、神様の深い心まで推し量って従うには、まだ物足りないところがあります。一方、信仰の五段階の人は、命じられたとおりに聞き従うだけでなく、「なぜそんなことを命じられるのか」、神様の心と御旨を考へて、命じられたよりあふれるように従うことができます。

2. 完全に聞き従うためには、イエス様の愛と善が臨んでこそ

信仰の四段階と五段階の違いを理解するために、以前に説明した「善の段階」をもう一度思い出してみましょう。まず、誰かが皆さんを憎んで、何のわけもなく迫害して悪を行なっても、少しの悪い感情やわだかまりもなく、相手を理解して赦せるならば、信仰の四段階に入ったということです。ここからさらに高い次元の善の心になると、相手を赦すだけでなく、むしろ善なる言葉と行ないによって悪い人も感動させるようになります。信仰の五段階の入り口や、信仰の四段階の中でも深く入った時でこそ、このような行ないを現すことができます。

ところが、神様が望まれる善はこれよりもさらに高い次元の善です。自分に悪を行なった相手であっても愛して、自分の命までも犠牲にすることのできる愛と善を実践することを願われるのです。このような愛と善を心に実現してこそ、父なる神様の心を推し量って、完全に聞き従うことができるのです。イエス様が罪人のために命を渡してくださったように、神のみこころを完全に成し遂げることができるのです。

イエス様は何の罪もない神の御子なので、十字架につけられる理由がありませんでした。それでも神のみこころに従って、喜んで十字架で死なれたのです(ピリピ2:6-8)。この時、イエス様はただ神様をあまりにも愛するので、みこころに何が何でも従ったわけではありませんでした。そのような従順は信仰の四段階でもできる従順です。イエス様は父



堂会長イ・ジェロク牧師

なる神様の深い心と御旨がわかって、完全に聞き従って、神の摂理を成し遂げられたのです。死にかかっている魂への父の愛を切々と感じられたので、イエス様は同じようにその愛の心をいっけて命を尽くし、父の御旨を成し遂げられました。残酷な十字架の苦しみにあわれながらも、死の道に向かっている魂を憐れんで、自分に釘を打つ人々のために、かえってとりなしの祈りをささげられました。また、イエス様が受ける苦しみのゆえ悲しまれる父の心を先に思われました。それで、十字架で死なれる最後の瞬間までも、イエス様は父を慰めようと、これから救われる救えきれない魂たちと父が受けられる栄光について、感謝の祈りをささげられたのです。

ですから、神様がこのようなイエス様をご覧になって、どれほど感動されたのでしょうか？(ピリピ2:9-11)に「それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるものすべてが、ひざまをかがめ、すべての口が、『イエス・キリストは主である。』と告白して、父なる神が認められたためです。」とあります。父なる神様は私たちがイエス様のようにご自身の心を深く悟り、完全に聞き従うことを望まれます。

ところで、このような従順を実践するためには、まず神様の心と一つであるイエス様の心にならなければなりません。(ピリピ2:5)に「あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。」とあるように、イエス様の愛と善が臨んでこそ、イエス様のように完全に聞き従うことができるのです。

3. 御霊の実が100%結ばれると信仰の五段階

信仰の五段階は、きよい心の器の中に完全な御霊の実が豊かに結ばれている状態だと言いました。御霊の実が結ばれている違いについて、たとえて説明してみましょう。ぶどうの花が落ちたところに、初めは小さい粒のようなものができて、実が結ばれそうな兆しが見えてきます。これが信仰の三段階です。心から罪と悪を捨てるほど、小さくはあるが、御霊の実が結ばれそうな兆しが見えてくるのです。

そのうち夏になるほどぶどうの粒が大きくなって、濃い紫色に染まり始めます。ところが、ぶどうの粒が100ならば、100の粒が同時に同じ大きさで色に熟していくではありません。同じ房の粒でも、熟していく速度がそれぞれ違って、大ききも違います。このように御霊の実が結ばれてはいるけれど、まさにこのような信仰を認められた時点から、神様はアブラハムをこの上なく喜ばれ、「神の友」とまで呼んでくださいました。みことばに従って命までささげられるだけでなく、神様の深い心を悟るアブラハムだったので、信仰の父、神の友と呼ばれることができたのです。

だんだん月日が流れて、風雨に勝ち抜いてぶどうの粒

一つ一つが完全に熟せば、すべてが紫色に染まり、大きくてふっくらとした中身が詰まります。このようにすべての御霊の実が100%完全に結ばれると、ついに信仰の五段階に入ります。このような人はあらゆる分野で完璧な調和がとれています。主への火のように燃える熱い心がありながら、必要な時に正確に決断して行なうので、自制できる力があります。すべてのことに他人の益を求めて、相手のために命をも与えられる愛があるけれど、私的な心を全く働かさず、正確な父の公義に合わせて従っていきます。100%聖霊の声を聞いて導かれ、神のみこころを明らかにわきまえて、完全に従うのです。あらゆる分野で神のみこころに完全に似せられたまことの子どもになり、キリストの満ち満ちた身だけにまで達したのです。

4. アブラハムに見られる信仰の四段階と五段階の違い

アブラハムの場合は、最初に神様が召された時からただ「それとおります。アメン」だけ言いました。神様が「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」と仰せられたとき、アブラハムはどこへ行くのか目的地も知らないで出て行きました。ところが、この時、アブラハムは神様を信頼して心から従う信仰を持ってはいましたが、そのように命じられる神様の心を深く理解したのではなかったのです。しかし、生まれ故郷を出て長い間練られながら、神様と密に交わり続け、神様の心と御旨を正確に悟るようになりました。それで、人としては耐えがたい大きい試みにあった時も、全き信仰の行ないで神様に喜ばれることができました。

その試みとは、自分のひとり子イサクを神様に全献のいけにえとしてささげることでした。これは肉の思いを働かせると、どうても聞き従えないことです。イサクは百歳になって生んだ大切な息子でした。このようにかわいい息子を動物のようにほふって部分に切り分け、火に焼かなければならないのです。しかもイサクは神様が約束された約束の種です。このような時、自分なりに信仰があるという人でも、「神様が確かにイサクによって後を継ぐようにすると約束されたのに、なぜその子を殺さないと言われるのだろうか?」と疑問を持つかもしれません。

しかし、アブラハムはこの試みをやすやすと通り抜けたので、信仰の五段階に入りました。(ヘブル11:17-19)に「信仰によって、アブラハムは、試みられたときイサクをささげました。彼は約束を与えられていましたが、自分のただひとりの子をささげたのです。神はアブラハムに対して、『イサクから出る者があなたの子孫と呼ばれる。』と言われたのですが、彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。それで彼は、死者の中からイサクを取り戻したのです。これは型です。」とあるとおりです。

この時、アブラハムは神様を愛するので、何も考えずに従ってイサクをささげただけではありません。神様の深い心までも悟れたので、イサクを全献のいけにえとしてささげても、全能の神様がよみがえらせることもできて、それによって神様の摂理を成し遂げられることを悟って、完全に聞き従ったのです。

まさにこのような信仰を認められた時点から、神様はアブラハムをこの上なく喜ばれ、「神の友」とまで呼んでくださいました。みことばに従って命までささげられるだけでなく、神様の深い心を悟るアブラハムだったので、信仰の父、神の友と呼ばれることができたのです。

次回は続いて信仰の五段階について説明します。

「神の力の現場に来てみると幸せで感動的です」

イギリス・ロンドン万民教会、聖徒たちの8泊9日の本教会訪問記



ムアの甘い水水族館を見学しているジェイン・プロゴマ宣教師とデビッド・ウィリアム宣教師

ロンドン万民教会の担任ジェイン・プロゴマ宣教師(ガンダ王国の王女)と夫デビッド・ウィリアム・ムカサ宣教師、そして聖徒たちとスウェーデン万民教会の責任者の計10人が本教会を訪問した。聖徒はみな万民教会に登録した後、答えやすい神を体験して、全く新しい生き方をしている。それで、万民中央教会を直接見て、慕っていた堂会長イ・ジェロク牧師に会うために今回、訪問した。

3月29日から4月6日までの8泊9日、金曜徹夜礼拝と主日礼拝に出席し、ムアの甘い水水族館、マンミンテレビなど本教会のあちこちを見て回り、神の力によって海水が飲める水に変わった全羅南道ムアン郡ヘジ面にあるムアの甘い水の泉を訪問した。訪問中、本教会で開かれていた「2回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」にも参加した。4月2日の金曜徹夜礼拝の前に堂会長イ・ジェロク牧師に会い、証しを伝えて幸せを分かち合った。

ンプロゴマ王女宣教師一行は4月6日に出国したが、韓国訪問中、共におられた神に感謝し、本教会の款待に感謝の心を伝えた。



ロンドン万民教会聖徒たちの信仰の証し

ひどいきびを治してくれたムアの甘い水



「ホルモン障害で顔にできたひどいきびにムアの甘い水をつけたら、その翌朝、きびが乾いて、三日後にはきれいに消えました」

-シンディ・ワゴナ(医師)

人生を変えた「神の力」DVD



「イ・ジェロク牧師先生の働きが紹介されている『神の力』DVDを見た後、私の人生は変えられました。神のみことばとみわが信じられて、生活の中に適用すると幸せです」

-セリア・ピンバ・ムトゥク(公立学校教師)

-アネット・ロン・ウァキド



「ジェイン・プロゴマ宣教師にハンカチの祈りを受けた後、聖徒たちのいろいろな病気がいやされて、不妊だった女性聖徒がみごもる祝福を受けました」

-ヘンリ・キンドセル(スウェーデン万民教会責任者)

娘の言語障害がいやされました



「言語障害だった娘が、ソウルにいる堂会長先生にイエス・キリストの御名による時間と空間を超えた祈りを受けて、話し始めました。ジェイン宣教師に神の力が込められたハンカチの祈り(使徒19:11-12)を受けた後、今はとても上手に話しています」

-マッテア・カサ

霊の世界を悟らせてくれたいのちのメッセージ



「イ・ジェロク牧師先生が宣べ伝えているいのちのメッセージと代表著書は私の人生に大きい変化をもたらしました。霊の目が開かれて深い霊の世界を悟り、家庭が平和になりました」

-アネット・ロン・ウァキド

イスラエル聖会に参加して杖を捨てました



「よく歩けなかったのですが、昨年9月、イ・ジェロク牧師招へ、『イスラエル連合聖会』に参加して祈りを受け、杖なくても自由に歩くようになりました。正確でなかった発音も良くなりました」

-ジェイン・フロレンス・ナマカジ



Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



MANMIN TV

Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.manmintv.org
e-mail: info@manmintv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-048 韓国ソウル市ク区ク33ン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048